

○取組主体計画

ア 基金事業

a 整備事業

該当なし

b 生産支援事業

地域協議会名	整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	取組目標	取組目標			事業内容 (機械(能力、台数)、リース機械(能力、台数)、資材費等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価
							現状値	目標値	実績					
熊本地域農業再生協議会	1	1	熊本市飽田地区	農業者	レタス	販売額の10%以上の増加(円/10a)	(27年度) 314,600円/10a	(R1年度) 346,580円/10a	(R1年度) 150,000円/10a	【資材】 被覆資材トンネルハウス導入(3.5ha) ●レタス用資材 セキスイトンネル支柱(11S-324)3型 支柱径11×幅1,200×高さ860mm 被覆用PO 厚0.05×230×100mm	-514.7%	暖冬で平年より温度が高かったため、雨のたびに病気が発生し、輸入レタスの影響により、出荷量が激減してしまった。	気象状況により病気等が発生したと考えられるが、改善策を考え、目標を達成できるように取り組んでもらいたい。	暖冬年であったため、集中出荷による価格低迷が生じている。また、生産の不安定による栽培面積の伸び悩みもみられる。 今後は、導入資材の効果が発揮できるよう、関係機関連携して播種時期や品種等の見直しを指導する。
宇城市農業再生協議会	1	1	宇城市	農業者の組織する団体	トマト	販売額の10%以上の増加(円/10a)	(28年度) 1,389,596	(R1年度) 1,738,529	(R1年度) 1,591,807	【資材】 高性能被覆資材導入	58.0%	R1年度産については、定植後の高温の影響により、小玉傾向で推移した為、出荷量の減少とともに単価安となった。 今後は、高性能被覆資材を有効活用し、高温期の対策をJA指導員及び県農業普及・振興課担当職員と連携を図りながら高品質・高収量栽培を目指す。	今後は、高性能被覆資材を有効活用し、高温期の対策をJA指導員及び県農業普及・振興課担当職員と連携を図りながら高品質・高収量栽培を目指す。	資材を活用した高温対策技術は定着している。目標値には届かなかったものの、10aあたりの販売額は当初より向上している。トマトは、全国的に価格低迷しているが、資材の活用方法等の工夫を行い、目標達成を図るよう指導を行う。
宇城市農業再生協議会	2	1	宇城市宇土市熊本市(城南町、富合町)	農業者の組織する団体	ミニトマト	販売額の10%以上の増加(円/10a)	(28年度) 1,780,785	(R1年度) 2,112,514	(R1年度) 1,692,491	【資材】 高性能被覆資材導入	-26.6%	R1年度産については、定植後の高温の影響により、小玉傾向で推移した為、出荷量の減少とともに単価安となった。 今後は、高性能被覆資材を有効活用し、高温期の対策をJA指導員及び県農業普及・振興課担当職員と連携を図りながら高品質・高収量栽培を目指す。	今後は、高性能被覆資材を有効活用し、高温期の対策をJA指導員及び県農業普及・振興課担当職員と連携を図りながら高品質・高収量栽培を目指す。	資材を活用した高温対策技術は定着している。 ミニトマトは、単価が下落しており、10aあたりの販売目標に届かなかったものの、収量や品質改善は図られている。引き続き、関係機関と連携し、高性能被覆資材の効果の最大化について検討していく。

地域協議会名	整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	取組目標	現状値			事業内容 (機械(能力、台数)、リース機械(能力、台数)、資材費等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価
							現状値	目標値	実績					
菊池市農業再生協議会	3	2	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(28年度)	(30年度)	587224	トラクターリース導入(1台) ゴボウハーベスターリース導入(1台) ハイクリブームリース導入(1台)	28.2%	土壌病害の影響で商品化率が低下	出荷基準、土壌管理の徹底を図るなど、目標達成に向け随時指導を実施している。	土壌病害で収量が計画に対して伸び悩んでいる。導入機械の効果が発揮できようほ場選定や病害虫対策について、関係機関と連携して指導を継続する。
							554366	670783		(R1年度)	スターマニアスプレッダリース導入(1台) タカキタ自走フレンドソーワリース導入(1台)			
		5	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(28年度)	(30年度)	579662	トラクターリース導入(1台)	68.3%	土壌病害の影響で商品化率が低下	出荷基準、土壌管理の徹底を図るなど、目標達成に向け随時指導を実施している。	土壌病害で収量が計画に対して伸び悩んでいる。導入機械の効果が発揮できようほ場選定や病害虫対策について、関係機関と連携して指導を継続する。
								522593		(R1年度)	ラジコン動噴リース導入(1台)			
		7	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(27年度)	(30年度)	791608	トラクター(アタッチメント)リース導入(1台)	303.3%	特に問題無く、反収の向上を図る	部会内での研修や検討会を重ね、目的達成に向け、随時指導を実施している。	面積・収量ともに伸び、目標を達成している。導入した機械が有効に活用され、事業効果が発揮できている。
								532992		(R1年度)	ハーフソイラリース導入(1台) ボール打ち込み機リース導入(1台)			
		23	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(28年度)	(R1年度)	754,580	・ゴボウ選別機リース導入(1台) ・ロータリートレンチャーリース導入(1台)	209.2%	特に問題無く、反収の向上を図る	部会内での研修や検討会を重ね、目的達成に向け、随時指導を実施している。	前年の生産課題が解決でき、収量が改善している。評価年に向け、引き続き関係機関と連携して指導を継続する。
		524,281	634,381											
		26	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(28年度)	(R1年度)	526,155	・ゴボウハーベスターリース導入(1台) ・丸山ラジコン動噴リース導入(1台)	143.2%	特に問題無く、反収の向上を図る	部会内での研修や検討会を重ね、目的達成に向け、随時指導を実施している。	面積・収量ともに伸び、目標を達成している。導入した機械が有効に活用され、事業効果が発揮できている。
		418,337	493,637											
27	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(28年度)	(R1年度)	669,249	・トラクターリース導入(1台) ・丸山ラジコン動噴リース導入(1台)	97.6%	土壌病害の影響で商品化率が低下	出荷基準、土壌管理の徹底を図るなど、目標達成に向け随時指導を実施している。	面積・収量ともに伸び、ほぼ目標を達成している。導入した機械が有効に活用され、事業効果が発揮できている。		
555,384	672,015													
28	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(28年度)	(R1年度)	775,499	・ロータリートレンチャーリース導入(1台)	352.6%	特に問題無く、反収の向上を図る	部会内での研修や検討会を重ね、目的達成に向け、随時指導を実施している。	収量が伸び、目標を達成している。導入した機械が有効に活用され、事業効果が発揮できている。		
495,803	575,132													
29	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(28年度)	(R1年度)	730,817	・ゴボウ選別機リース導入(1台) ・ウイングハローリース導入(1台)	259.6%	特に問題無く、反収の向上を図る	部会内での研修や検討会を重ね、目的達成に向け、随時指導を実施している。	収量が伸び、目標を達成している。導入した機械が有効に活用され、事業効果が発揮できている。		
526,003	604,903													
30	菊池市	農業者	ごぼう	販売額の10%以上の増加 (円/10a)	(28年度)	(R1年度)	686,233	・ゴボウ選別機リース導入(1台) ・プラソイラリース導入(1台)	313.1%	特に問題無く、反収の向上を図る	部会内での研修や検討会を重ね、目的達成に向け、随時指導を実施している。	収量が伸び、目標を達成している。導入した機械が有効に活用され、事業効果が発揮できている。		
466,921	536,960													

地域協議会名	整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	取組目標	取組目標			事業内容 (機械(能力、台数)、リース機械(能力、台数)、資材費等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価
							現状値	目標値	実績					
菊池市農業再生協議会	4	10	菊池市	農業者	花き	10aあたり販売額の10%以上の増加	(28年度) 2704467	(R1年度) 3000167	1,619,931	・管理機、畦立機1台リース導入 ・動力噴霧機1台リース導入	-366.8%	台風被害と生育不良。防除等で製品率、出荷数を伸ばす。	研修や検討会等の充実を図り、目的達成に向け、随時指導を実施している。	目標達成に向け、関係機関と連携した栽培管理指導により出荷量増大、単価向上を図る
		11	菊池市	農業者	花き	10aあたり販売額の10%以上の増加	(28年度) 2391683	(R1年度) 2691540	1,589,885	・管理機、畦立機1台リース導入	-267.4%	トルコギキョウ生育不良。製品率を上げ、反収の増加を図る。	研修や検討会等の充実を図り、目的達成に向け、随時指導を実施している。	目標達成に向け、関係機関と連携した栽培管理指導により出荷量増大、単価向上を図る
		12	菊陽町	農業者	花き	10aあたり販売額の10%以上の増加	(28年度) 0	(R1年度) 2113428	2,434,916	・暖房機リース3台導入	115.2%	特に問題無く、反収の向上を図る	研修や検討会等の充実を図り、目的達成に向け、随時指導を実施している。	目標達成に向け、関係機関と連携した栽培管理指導により出荷量増大、単価向上を図る
		13	菊池市	農業者	花き	10aあたり販売額の10%以上の増加	(28年度) 1921728	(R1年度) 2107762	1,194,976	・管理機、畦立機(マルチセット)1台リース導入	-390.7%	怪我の為管理作業に支障をきたし、収量減	研修や検討会等の充実を図り、目的達成に向け、随時指導を実施している。	目標達成に向け、関係機関と連携した栽培管理指導により出荷量増大、単価向上を図る
		14	菊池市	農業者	花き	10aあたり販売額の10%以上の増加	(28年度) 2419018	(R1年度) 2663626	2,789,608	・管理機、畦立機1台リース導入	151.5%	特に問題無く、反収の向上を図る	研修や検討会等の充実を図り、目的達成に向け、随時指導を実施している。	目標達成に向け、関係機関と連携した栽培管理指導により出荷量増大、単価向上を図る
玉名市地域農業再生協議会	1	1	横島干拓	農業者	キャベツ	販売額の10%以上の増加	(平成27年度) 199,206円/10a	(平成30年度) 220,155円/10a	239,222円/10a	【機械リース】 トラクター(135PS)1台 ボトムブラウ1台 トラクター(45PS)2台 レーザーレベラー1台 畝立て機2台 ロータリー(135PS用)1台 ディスクハロー1台 移植機3台	191.0%	導入した機械による土づくりの徹底と、集出荷施設の整備による出荷の安定化により、目標を達成することができた。	作付面積、販売額共に目標数値を上回ることができた。取り組んだ事業について十分な効果が出たといえる。	事業効果で目標を上回る面積拡大と販売金額が達成できている。露地野菜の規模拡大や収益向上事例として、他産地への波及を図っていく。
							(R1年度) 230,445円/10a	【機械リース】 移植機2台 ブームスプレーヤー1台 フレームモア1台 畦塗機1台 スタルブカルチ1台 サブソイラー1台 トレーラー1台 トラクター(60PS)1台		128.1%				
玉名市地域農業再生協議会	4	1-1	玉名市	農業者の組織する団体	果樹(温州みかん)	販売額の10%以上の増加	(28年度) 351429	(R1年度) 386656	425,668円/10a	【資材】 シートマルチ、パイプ等被覆資材の導入	210.7%	一部で台風被害があり減収となったものの、導入した資材の効果が十分に発揮できるよう、生産者・指導員で全ほ場を巡回して生産指導を行い目標を達成することができた。今後も更なる販売額向上に努めたい。	R1時点での目標も達成できており、事業の効果が順調に出ているといえる。	シートマルチ等、当事業実施により、果実品質の向上による正品出荷量の増加が図られ、販売額の増加につながった。
		2-1		農業者の組織する団体	果樹(温州みかん)	販売額の10%以上の増加(円/10a)	(28年度) 390076	(R1年度) 429419		【資材】 シートマルチ、パイプ等被覆資材の導入	90.5%			シートマルチ等、当事業実施により、果実品質の向上による正品出荷量の増加が図られ、販売額の増加につながった。

地域協議 議会名	整理 番号	No.	地区名	取組 主体名	対象作物 名	取組目標	事業内容 (機械(能力、台数)、リース機械(能力、台数)、資材 費等)			取組目標 の達成状況	取組主体 の評価	地域協議会 等の評価	都道府県 の評価	
							現状値	目標値	実績					
長洲町 農業再 生協議会	2	6-1	長洲町	農業者	小麦	販売額の10% 以上の増加	(27年度) 3,951円/10a	(30年度) 4,442円/10a	6,572	アップローター	533.8%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	湿害を防ぐ作業を適切に実施したことにより高収量を得られたものと評価できる。
		6-2			小麦		(28年度) 3,878円/10a	(31年度) 4,447円/10a		トラクター、ロータリーカルチ	473.5%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	ロータリーカルチによる溝上げ作業により、湿害を防ぐことが高収量につながったものと評価できる。
		7	長洲町	農業者	小麦	販売額の10% 以上の増加	(28年度) 3,587円/10a	(31年度) 4,271円/10a	7,818	トラクター、ロータリーカルチ	618.6%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	ロータリーカルチによる溝上げ作業により、湿害を防ぐことが高収量につながったものと評価できる。
		8	長洲町	農業者	小麦	販売額の 7.7%以上の 増加	(28年度) 3,965円/10a	(31年度) 4,271円/10a	5,199	ロータリーカルチ	403.3%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	ロータリーカルチによる溝上げ作業により、湿害を防ぐことが高収量につながったものと評価できる。
		9	長洲町	農業者	小麦	販売額の10% 以上の増加	(28年度) 1,683円/10a	(31年度) 3,417円/10a	6,652	トラクター、アップローター	286.6%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	湿害を防ぐ作業を適切に実施したことにより高収量を得られたものと評価できる。
		10	長洲町	農業者	小麦	販売額の10% 以上の増加	(28年度) 2,474円/10a	(31年度) 3,417円/10a	5,284	アップローター、ブームスプレイヤー	298.0%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	ブームスプレイヤーによる適期防除等基本技術によって高収量を得られたものと評価できる。
		11	長洲町	農業者	小麦	販売額の 4.3%以上の 増加	(28年度) 4,910円/10a	(31年度) 5,125円/10a	9,693	ブームスプレイヤー	2224.7%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	ブームスプレイヤーによる適期防除等基本技術によって高収量を得られたものと評価できる。

地域協議会名	整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	取組目標	取組目標			事業内容 (機械(能力、台数)、リース機械(能力、台数)、資材費等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価
							現状値	目標値	実績					
長洲町農業再生協議会	2	12	長洲町	農業者	小麦	販売額の1.4%以上の増加	(28年度) 6,736円/10a	(31年度) 6,834円/10a	7,854	トラクター、ロータリーカルチ	1140.8%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	ロータリーカルチによる溝上げ作業により、湿害を防ぐことが高収量につながったものと評価できる。
		13	長洲町	農業者	小麦	販売額の2.5%以上の増加	(28年度) 5,563円/10a	(31年度) 5,706円/10a	8,278	カルチ	1898.6%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	ロータリーカルチによる溝上げ作業により、湿害を防ぐことが高収量につながったものと評価できる。
		14	長洲町	農業者	小麦	販売額の10%以上の増加	(28年度) 2,534円/10a	(31年度) 3,417円/10a	8,236	ロータリーカルチ	645.8%	小麦に適した畦畔を作成することにより、湿害の発生を防止、また天候にも恵まれたこともあり、高収量の収穫に繋がった。	天候に恵まれたこともあるが、溝掘機を使用することにより、湿害の発生を防止とともに、大型農業機械での防除作業が容易になったため、適期の消毒作業の徹底ができ高収量に結びついたと考える。	ロータリーカルチによる溝上げ作業により、湿害を防ぐことが高収量につながったものと評価できる。
水俣・芦北地域果樹産地協議会	1	1	芦北町 津奈木町 水俣市	農業者の組織する団体	不知火類	販売額の10%以上の増加	(平成26年度) 253,729円/10a	(平成31年度) 290,894円/10a	405,901円/10a	【資材費】 パイプ・被覆資材、灌水施設資材	409.4%	果実内容は、糖酸共に少し高い傾向であった。収穫時期の高温で過熟果がみられ、また寒暖差も大きく収穫後にヤケ果等の発生があり減収を招いた。出荷量は少し減少したもののセンサー合格率は7割を超え高単価で販売できたため目標を達成することができた。	目標を超える販売実績となったがヤケ果等の発生により収量の減少があった。そのため今後は、天候に左右されない品質の向上対策を行うよう指導していく。	令和元年産は秋冬期の高温多雨により果皮障害等が多くみられたが、無加温栽培においては発生が軽度で、品質向上等にもつながり、事業実施の効果が見られている。このことにより販売額目標を達成した
あさぎり町農業再生協議会	3	2	球磨地域	農業者の組織する団体	いちご	販売額の10%以上の増加	(28年度) 3,597,044円/10a	(R1年度) 4,041,695円/10a	4,173,299円/10a	イチゴ自動フィルム包装機3台リース導入	129.6%	導入機械により販売期に遅れることなく出荷できたため目標を達成できたと思われる。	機械導入により作業の省力化を図り、高値取引時に販売量を確保できたため目標達成できたものと思われる。	導入機械により、出荷調整作業の省力化が図られ、栽培管理時間の確保や出荷量向上につながっている。

地域協議会名	整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	取組目標	取組目標			事業内容 (機械(能力、台数)、リース機械(能力、台数)、資材費等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価
							現状値	目標値	実績					
あさぎ町地域農業再生協議会	4	1	上川南地域	農業者	茶	販売額の10%以上の増加(円/10a)	(28年度) 297300	(R1年度) 327200	362900	【リース】 松元式乗用型茶摘採機(往復バリカン式、20a/h)1台 トラックコンテナ(生葉収容量260~520kg)1基	219.6%	摘採機を導入したことで、作業の効率化が図られ、収量アップにつながり目標を達成できた。	摘採機を導入したことで、作業効率化が図られ適時収穫量の増加により単収の販売額のアップを達成することができた。	摘採機の導入により、効率的かつ適期収穫が図られたため、品質が向上し単収の増加につながっている。
JAあまくさ産地協議会	1	1	天草市	農業者の組織する団体	不知火類	販売額の10%以上の増加	(平成27年度) 502,189円/10a	(平成31年度) 562,517円/10a	(R1年度) 530,445円/10a	【資材費】 パイプ・被覆資材	46.8%	無加温タイプでは増収となったが露地では裂果、高温多雨により腐敗が発生し大幅な減収となった。今後は腐敗防止剤の散布方法、収穫、貯蔵対策を徹底していく。	露地から無加温へ栽培タイプが移行したことにより秀品率の向上、増収となり販売額も向上している。	令和元年度は秋冬期の高温・多雨により、露地不知火類の腐敗、品質低下等が発生したことで、単価が低迷し、目標達成に至らなかった。一方、無加温栽培では降雨の影響が少なく、事業実施の効果が発揮されている。今後は目標達成に向けて品質向上対策や腐敗発生対策の更なる指導を行う。
		不知火類			【資材費】 パイプ・被覆資材									
本渡五和地区果樹産地協議会	1	1	天草市	農業者の組織する団体	不知火類	販売額の10%以上の増加	(平成27年度) 549,683円/10a	(平成31年度) 616,000円/10a	513,739円/10a	【資材費】 パイプ・被覆資材	-54.2%	令和元年度は、収穫期の高温多雨により、水腐れ症の発生が非常に多く、果実腐敗により出荷量の減少となった。また、販売単価の低下により、販売金額の減少となった。	令和元年度は、収穫期の高温多雨により、水腐れ症の発生が非常に多く、果実腐敗により出荷量の減少となった。また、販売単価の低下により、販売金額の減少となった。	令和元年度は秋冬期の高温・多雨により、露地不知火類の腐敗、品質低下等が発生したことで、単価が低迷し、目標達成に至らなかった。一方、無加温栽培では降雨の影響が少なく、事業実施の効果が発揮されている。今後は目標達成に向けて品質向上対策や腐敗発生対策の更なる指導を行う。
		不知火類			【資材費】 パイプ・被覆資材									

○取組主体計画

イ 整備事業

地域協議会名	整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	取組目標		事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価
						現状値	目標値					
玉名市地域農業再生協議会	1	1	横島干拓	農業者	キャベツ	販売額の10%以上の増加	(28年度) 199,206円/10a (R1年度) 230,445円/10a	集出荷貯蔵施設 鉄骨造り 990㎡	128.1%	導入した機械による土づくりの徹底と、集出荷施設の整備による出荷の安定化により、目標を達成することができた。	作付面積、販売額共に目標数値を上回ることができた。取り組んだ事業について十分な効果が出たといえる。	事業効果で目標を上回る面積拡大と販売金額が達成できている。露地野菜の規模拡大や収益向上事例として、他産地への波及を図っていく。
熊本地域農業再生協議会	5	1	天明	農業者の組織する団体	ミニトマト	10a当りの販売額の10%以上の増加	(28年度) 4,941,227円/10a 6,835,715円/10a	生産技術高度化施設 低コスト耐候性ハウス(軒高4.7m) 4棟 9,877㎡ 自動開閉装置、カーテン施設、換気扇、循環扇、加温設備、CO2発生装置、養液栽培装置、複合環境制御装置、細霧冷房装置	16.8%	産地パワー分9,312㎡の引き渡し1月であったため、定植が1月中旬以降となり、4月からの出荷開始となった。面積増加になったものの、4月からの出荷となったため、10a当たりの販売額・出荷量が下がり、目標達成に至らなかった。近年、他産地の栽培面積増の影響もあり、需要と供給のバランスが崩れトマト類の価格低迷に繋がりが、高単価が望めず、収量増を目指すしかないが、天候の影響を受けやすい通常の土耕ハウスでは厳しい状況である。しかし、環境制御が可能な耐候性ハウス建設にともない、出荷量増、高品質、安定供給が可能のため、栽培技術向上を行いながら目標達成に向け努力	産地パワー分9,312㎡の引き渡し1月であったため、定植が1月中旬以降となり、4月からの出荷開始となった。面積増加になったものの、4月からの出荷となったため、10a当たりの販売額・出荷量が下がり、目標達成に至らなかった。近年、他産地の栽培面積増の影響もあり、需要と供給のバランスが崩れトマト類の価格低迷に繋がりが、高単価が望めず、収量増を目指すしかないが、天候の影響を受けやすい通常の土耕ハウスでは厳しい状況である。しかし、環境制御が可能な耐候性ハウス建設にともない、出荷量増、高品質、安定供給が可能のため、栽培技術向上を行いながら目標達成に向け努力	取組主体では、施設導入で生産量が大きく増加している。全国的にミニトマトの単価が低迷し、目標達成とならなかったが、収量は確保できており、今後の目標達成は可能と考える。
菊池市農業再生協議会	2	11	菊池市	農業者	いちご	10a当りの販売額の10%以上の増加	(28年度) 6,603,486円/10a 7,747,522円/10a	生産技術高度化施設 低コスト耐候性ハウス 1棟 2,405㎡ カーテン、換気扇・循環扇、暖房機、灌水設備、光合成促進装置	-1.2%	花芽の分化不良による減収。	部会内での研修や検討会を重ね、目的達成に向け、随時指導を実施している。	収量が計画に対して伸び悩んでいる。導入施設の効果が発揮できよう定植前の苗づくりについて、関係機関と連携して指導を継続する。

地域協議会名	整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	取組目標		事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価	
						現状値	目標値						
菊池市農業再生協議会	2	12	合志市	農業者	いちご	10a当りの販売額の10%以上の増加	(28年度) 4,330,407 円/10a	5,612,148 円/10a	生産技術高度化施設 低コスト耐候性ハウス 1棟 2,470㎡ カーテン、換気扇・循環扇、暖房機、灌水設備、 光合成促進装置	-0.5%	年内(収穫期)に病気が入ったことによる品質低下で減収。	部会内での研修や検討会を重ね、目的達成に向け、随時指導を実施している。	収量が計画に対して伸び悩んでいる。導入施設の効果が発揮できよう病害虫防除技術について、関係機関と連携して指導を継続する。
甲佐町地域農業再生協議会	1	1	甲佐町	農業者の組織する団体	にら	10a当りの販売額の10%以上の増加	(28年度) 1,089,087 円/10a	1,253,964 円/10a	にら出荷調整機 (計量機・結束機) 77,123kg/年	-94.4%	栽培基準の見直しを行い、単収の安定化及び品質の平準化に取り組む	単収が減少しているため、達成できるよう指導を行う。	気象災害等の発生、単価が重なり、収量・単価ともに目標に達していない。 まずは収量確保を図るため、関係機関と連携して栽培管理技術の徹底を指導し、事業効果が発揮させる。
氷川町農業再生協議会	2	1	氷川町	農業者の組織する団体	いちご	10a当りの販売額の10%以上の増加	(28年度) 5,410,434 円/10a	6,221,889 円/10a	生産技術高度化施設 低コスト耐候性ハウス 角鋼管ハウス(50m/s)2戸2棟82.2a 丸鋼管ハウス(35m/s)17戸18棟500.4a 布基礎、暖房機、内張2層カーテン、谷部開閉装置、妻・側開閉装置、循環扇、電照施設、換気扇、CO2発生装置、灌水施設	38.6%	台風や断続的な降雨により畝立てが遅れ、土壌消毒ができなかった圃場で、土壌病害による欠株が発生したことと、12月のミツバチによる交配不良、ダニ類の発生により、減収となった。 【対応】 土壌消毒の徹底とミツバチに合せたハウス環境を整えること、厳寒期にクロマルハナバチを利用することを指導する。	土壌病害による欠株や交配不良などにより、減収となった農家があったため、そのような農家に対するJA指導員や有識者による適切な栽培管理指導を支援する。	当初より収量・単価とも向上しているが、目標未達である。まずは、収量確保のため、関係機関と連携して基本技術の指導を行う。
氷川町農業再生協議会	2	2	氷川町	農業者の組織する団体	いちご	10a当りの販売額の10%以上の増加	(28年度) 4,333,109 円/10a	5,034,010 円/10a	パッケージセンター PC棟 鉄骨造1F・779㎡ ・出荷予冷：76.5㎡ ・荷受予冷：89.3㎡ ・パッケージ：493.8㎡ ・自動製函機：1式 ・自動梱包機：1式 ・自動包装機：3式 ・荷受システム：1式  電算棟 鉄骨造2F・135.0㎡ ・1F：電算管理室 ・2F：衛生室	127.6%	パッケージセンターの活用により、生産者の調整作業を省力化できた事で、人的負担の軽減・圃場管理作業の充実化が図られた。また、新アイテム(160gパック)の開発・出荷を行い、販売額も増加した。	パッケージセンターを利用することにより、生産者の出荷調整作業の省力化が図られ、その分圃場管理や栽培管理に注力することができた。	収量・単価ともに向上がみられ、事業効果が発揮されている。今後は、管理事例等の地域波及を図り、産地の生産性向上につなげる。